



顔認証型AIサーマルカメラ 操作マニュアル (基本編)

アイリスオーヤマ株式会社
IoTソリューション事業部

2021年9月14日更新版

目次

- 1-1. 付属品
- 1-2. 取扱説明書及びマニュアル
- 1-3. 無料配信ソフト

【デバイスの操作方法】

- 2-1. 接続
- 2-2. メイン操作ページの説明

- 3-1. 「ユーザー」の詳細設定
- 3-2. 「ACS」の設定
- 3-3. 「日付時刻」の設定
- 3-4. 「システム」の詳細設定 →音量の設定
- 3-5. 「システム」の詳細設定 →顔認証の設定

- 4-1. 温度測定の設定
(追加) 測定精度の向上の設定の方法について

- 5-1. ログの抽出(本体検索/CSV出力)

- 6-1. 勤怠の登録
- 6-2. 勤怠の登録(手動)
- 6-3. 勤怠の登録(自動、自動&手動)

【iVMS-4200を利用したデバイス使用方法】

- 7-1. iVMS-4200 の設定方法

- 8-1. ユーザー情報のiVMS上での登録方法(1名ずつ登録)
- 8-2. ユーザー情報のiVMS上への一括登録方法
- 8-3. 登録したユーザー情報のデバイスへの登録
- 8-4. ユーザー情報の一括登録のインポートファイルテンプレート

- 9-1. 温度異常アラートのメール通知方法について
- 10-1. アクセスモニタを利用したモニタリング
- 11-1. システムイベントを利用したアクセス状況確認
- 12-1. 勤怠の出力(CSV)

1-1. 付属品

- ・製品本体
- ・ACアダプタ
- ・製品取付版(壁やスタンド設置時にご使用いただけます。)
- ・取付ネジ×4本
- ・他付属品
- ・顔認証型AIサーマルカメラ「取扱説明書」と「ユーザー情報登録」のご案内

1-2. 取扱説明書及びマニュアル

- ①本紙をPDFデータでご覧になる場合は、
以下ファイルをダウンロードしてください。

「顔認証型AIサーマルカメラ 操作マニュアル(基本編)」

- ②本紙よりも詳細な資料をご覧になりたい場合は以下となります。

「顔認証型AIサーマルカメラ 取扱説明書」

取扱説明書及びマニュアルは、弊社ホームページでダウンロードいただけます。

<https://www.irisohyama.co.jp/b2b/iot/manual/>

1-3. 無料配信ソフト

顔認証型AIサーマルカメラのログ情報や各種イベントアラート情報等の設定や操作、録画等を行われる場合には以下のソフトが必要となります。

- ・SADPツール(カメラIPアドレス設定ソフト)
- ・iVMS-4200(カメラビューワーソフト)
- ・Multi Lingual Package(iVMS-4200用日本語変換ソフト)

上記のソフトもマニュアル同様、
弊社のホームページでダウンロードいただけます。

<https://www.irisohyama.co.jp/b2b/iot/manual/>

【デバイス本体の操作方法】

2-1. 接続

①製品本体とACアダプタを接続し、ACアダプタをコンセントに接続します。

②しばらくすると本体電源が立ち上がります。

注意) 本体に電源ボタンはありません。コンセントに接続すると自動で起動します。

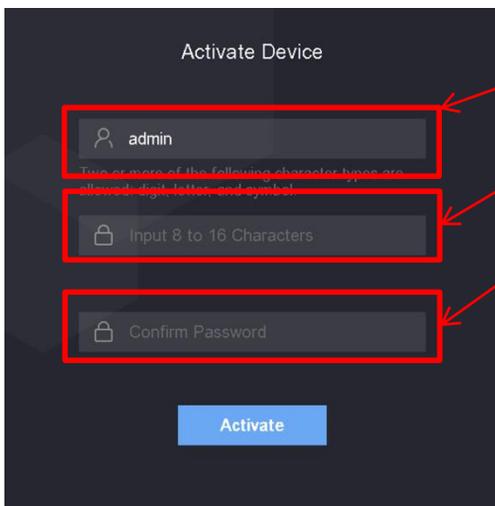
③電源が立ち上がったら、以下の画面が表示されますので、
任意のパスワードを入力してください。

パスワードルール:

大文字英字、小文字英字、数字、特殊文字の2種類以上を含む8文字以上を使用したパスワードにしてください。

※一度設定したパスワードは変更できません。

後述の2-2「データ」より、「工場出荷状態」に戻すを選択すると、再設定が可能ですが、その他の設定済み内容もリセットされます。



ユーザーは admin のまま

パスワード入力

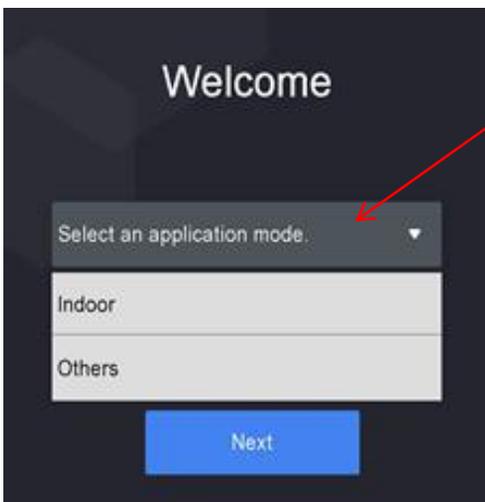
パスワード確認用の入力



※キーボードで大文字は左下の↑にチェックを入れると大文字に変換されます。

④Activate を押します。

⑤次に以下の画面が出てきたら使用する環境を選定します。



Indoor (屋内) か Others(その他)のどちらか、仕様場所にあわせて、ご選択ください。

2-1. 接続(続き)

⑥最初のページで画面中央を3秒間「ロングタップ」(指で長押し)すると、パスワード入力画面が表示されます。

⑦パスワードフィールドをタップして、③で入力したパスワードを入力します。

⑧「OK」をタップすると以下の「メイン操作ページ」が開きます。

2-2. メイン操作ページの説明

以下画面に表示されている各メニューのアイコンをタップすることで、各設定画面に推移します。(3-1以降の説明参照)



「ユーザー」

セキュリティ許可者のユーザー情報の登録、任意のID、名前、顔画像、端末管理者としての権限等の設定・登録を行う。

「通信」

ネットワークパラメータ、RS-485パラメータ、Wiegandパラメータの設定。

「ACS」

顔認証・カード・パスワード何で認証するかを選択。

「システム」

音量や、顔認証レベルの詳細設定を行う。

「データ」

ユーザーデータ削除や初期化等。

「ログ検索」

顔認証や検温したログ情報の検索が可能。

「日付時刻」

日時日付の設定。

「転送」

ログ情報やユーザー情報のエクスポート・インポート。

「勤怠」

勤怠モードの設定。

「温度設定」

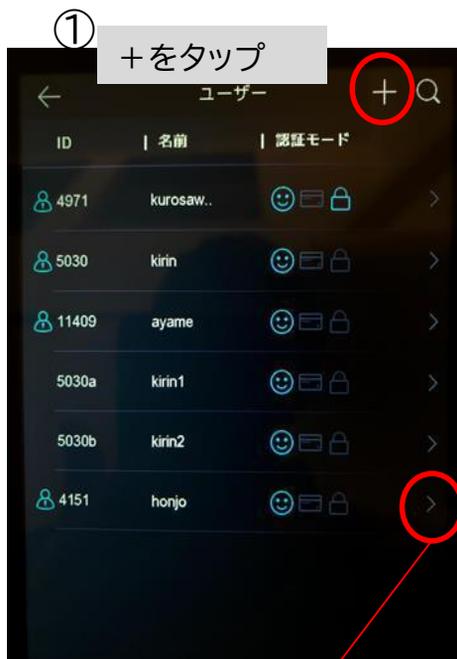
サーモグラフィによる温度測定モードの設定。

「情報」

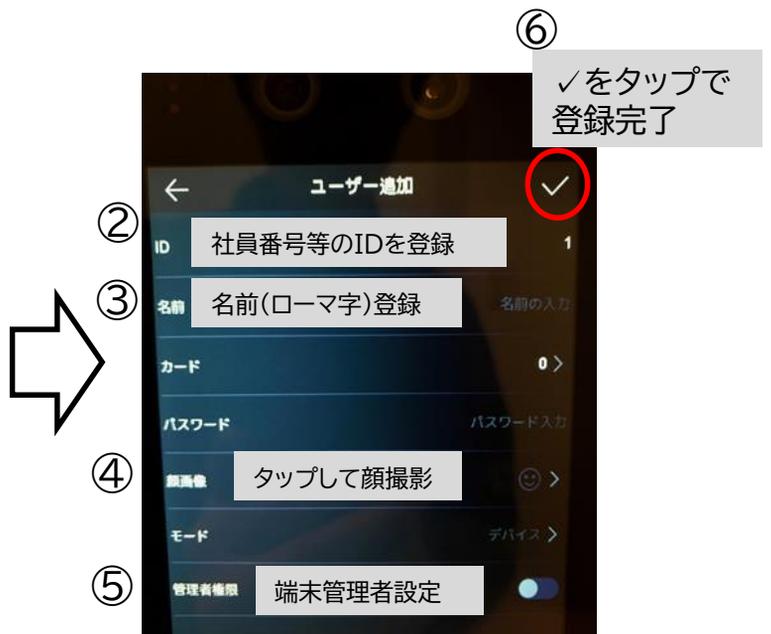
デバイスや容量の情報。

3-1.「ユーザー」の詳細設定

端末で顔認証するためのユーザー情報の登録を行います。
まず、「メイン操作ページ」の左上の「ユーザー」アイコンをタップしてください。
以下の画面が開きます。



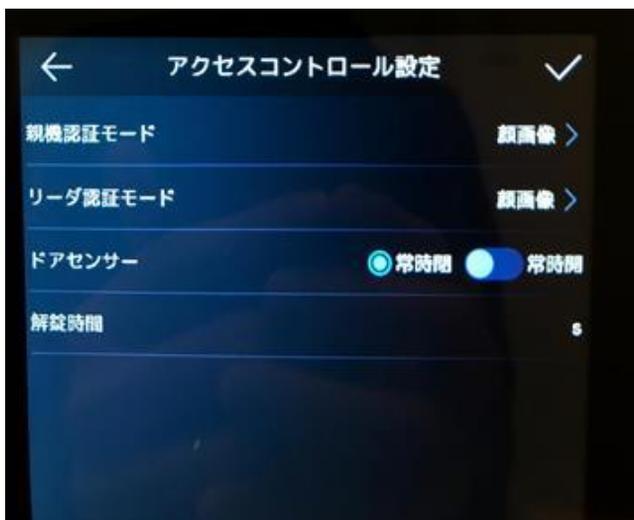
登録済みユーザーの変更を行う場合は右端の➤をタップします。



※端末管理者設定を行うと、メイン操作ページに入る際のパスワード入力が不要になります。
(画面ロングタップし、管理者の顔を映すだけでロックが解除されます。)

3-2.「ACS」の詳細設定

「メイン操作ページ」の「ACS」のアイコンをタップし、以下の画像のように各項目の設定を行ってください。



3-3.「日付時刻」の詳細設定

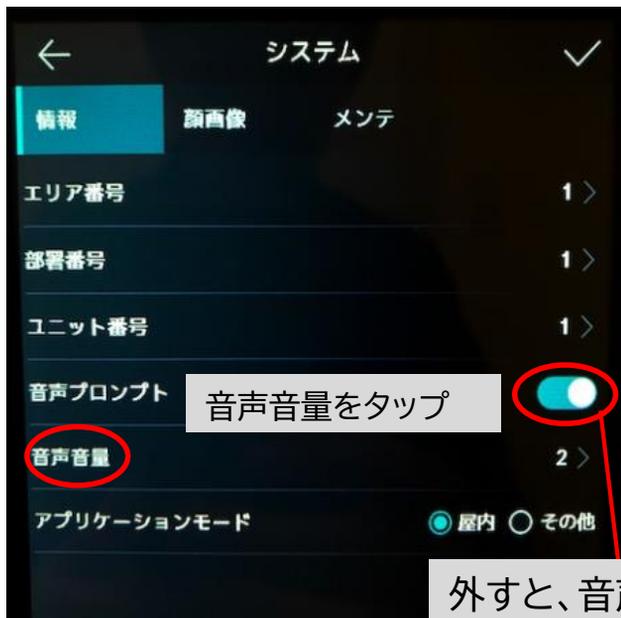
「メイン操作ページ」の「日付時刻」のアイコンをタップし、時刻を確認し、設定してください。



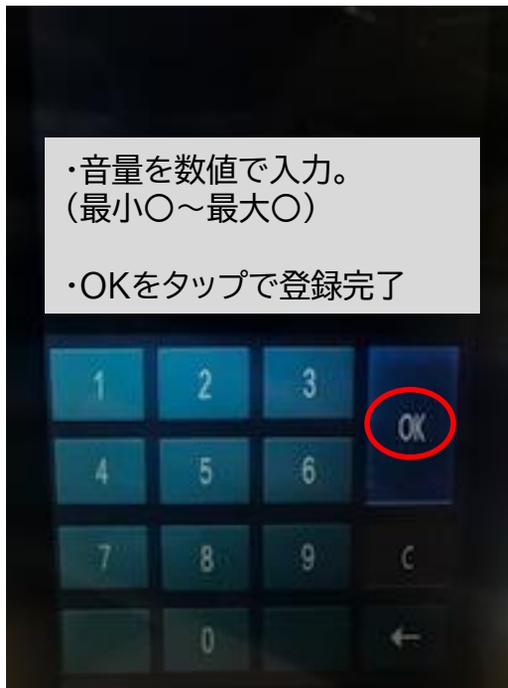
3-4. 「システム」の詳細設定 → 音量の設定

「メイン操作ページ」の「システム」のアイコンをタップしてください。以下の画面が開きます。

以下の画像のように各項目設定を行ってください。



②



3-5. 「システム」の詳細設定

→ 顔認証の設定

「メイン操作ページ」の「システム」アイコンをタップしてください。右の画面が開きます。

右画像のように各項目を設定をしてください。

① **顔認証閾値(1:N)**

「87」で設定をしてください。

② **顔認証閾値(1:1)**

「60」で設定をしてください。

③ **認証間隔**

最小1～最大10

数値が小さい程顔認証間隔が短く、スピーディーな認証が可能です。

④ **ライブセキュリティレベル**

通常、高、最高 の3種類を選べます。「通常」での仕様でご使用ください。

⑤ **WDRレベル**

最小0～最大7まで設定が可能です。

数値を大きくするほど光の差し込みによる逆光の補正をかけられます。

⑥ **瞳孔間距離**

最小1～最大10

数値が大きいくほどより近い距離で顔を認証しやすくなります。

⑦ **マスク着用検知有効**

「有効」にすると、顔認証をした際に「マスク着用アラート」を鳴らします。

⑧ **(マスク着用&非着用)1:N閾値**

「45」で設定をしてください。

⑨ **マスク着用必須**

有効にした場合、マスク未着用の際に「マスクを着けてください」という音声流れ、画面が黄色く表示されます。

⑩ **マスク未着用警告**

有効にした場合、マスク未着用の際に画面上に「マスクを着用してください」という表示がされます。

⑪ **ECOモード**

「有効」にすることで、デバイス自体がIR カメラを使用して、暗い環境でも顔を認証しやすくなります。



①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

4-1.温度測定の設定

温度設定についての設定を行います。



以下画像のように各項目設定を行ってください。



温度検出有効をONにします。

「温度アラームの閾値(最高)」を設定します。
※閾値の温度以上の温度が測定された場合に、「表面温度異常」の警告が鳴ります。

「表面温度測定のみ」をONにすると、顔認証モードは解除され、表面温度測定のみを行うモードになります。

※「表面温度測定のみ」モード
測定データを事前に登録したユーザーの顔認証データと紐づけないで、不特定多数の方の温度計測で使用するのに最適なモードです。

※「顔認証」モード(表面温度測定のみをOFF)
測定データを事前に登録したユーザーの顔認証データと紐づけて登録済の写真・ユーザー名が同時に表示されます。
(未登録ユーザーは写真が温度のみの表示です。)

○測定精度の向上の設定の方法について(誤差±0.3℃の設定方法)

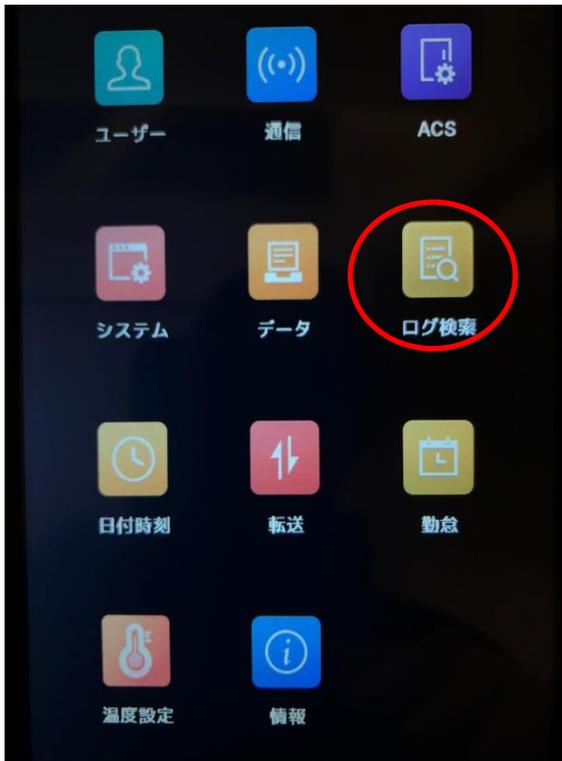
- ① 製品本体で5～10回測温して平均値を算出してください(例:36.7℃)
- ② 校正が取れている体温計で同様に検温して平均値を算出(例:36.4℃)
- ③ ①と②の測定温度差を算出してください(この場合は-0.3℃)
- ④ 温度設定のメニュー内の「温度補正」(下図)にて③の温度差(この場合は-0.3℃)を入力して保存してください
- ⑤ これで設定完了です。

※測定精度を高めてご利用になりたい場合は、この作業を適時実施頂き、本製品で測定した温度データと温度計測データの補正をして、本製品をご使用頂くことを推奨いたします。



5-1. ログの抽出(製品本体で測定履歴を検索できます)

①ログ検索を押します。



②抽出したい時間を選択

③虫眼鏡を押す。

③ 虫眼鏡をタップ



※カスタム: 開始、終了時間を指定して検索できます。

④測定時間と温度の履歴が表示されます。

⑤履歴の行をタップすると、測定時のキャプチャ画像が表示されます。

⑥製品にユーザー登録されており、顔認証モードでご使用している場合は、測定者の名前も表示されます。

※温度測定のためのモードの場合や未登録の方は、名前にユーザー名は表示されません。

ID	名前	時間	温度
4971	kurosawa	2020-06-24 17:53:45	36.6
4971	kurosawa	2020-06-24 17:53:48	36.5
4971	kurosawa	2020-06-24 17:53:51	36.5
4971	kurosawa	2020-06-24 17:53:54	36.5
5030	kiris	2020-06-24 17:54:01	35.7
5030	kiris	2020-06-24 17:54:05	35.7
4971	kurosawa	2020-06-24 17:54:21	36.3
4971	kurosawa	2020-06-24 17:54:25	36.5

5-2. ログの抽出(CSV出力)



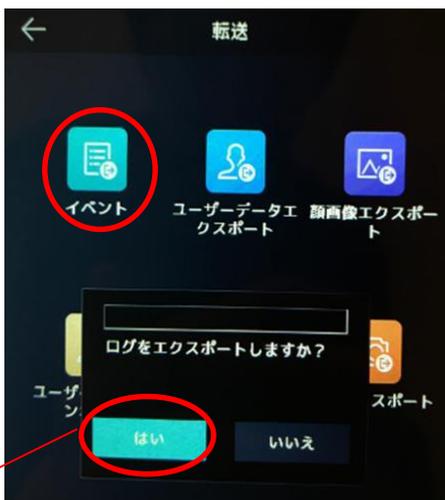
①

- ①本体下のUSBポートにUSBメモリを差します。
 ※ご使用前に必ずUSBメモリのフォーマット(FAT32推奨)を実施してください。
 セキュリティ機能付きのUSBメモリは使用不可となります。

- ②メインメニューの「転送」を押します。
 ③「イベント」を押します。
 ④「はい」を押します。



③



④

※「転送」メニューからは、ログ情報以外にも、登録ユーザー情報やがそれぞれUSBメモリへ転送・保存可能です。

- ⑤USBメモリ内に以下のようなCSVデータが出力されます。
 ユーザー登録のある人はNameに情報が入ります。未登録者は空白となります。
 Time:検知日時 temperature:測定温度 With Mask:マスク着用有無

Employee	Card No.	QR code	U Name	Time	Card Read	Event Type	checkinOrout	temperatu	Overtempe	With Mask	health code
*	*			2020/6/24 17:50	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.6	normal	with mask	wihout health code
*	*			2020/6/24 17:50	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.6	normal	with mask	wihout health code
*	*			2020/6/24 17:50	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.6	normal	with mask	wihout health code
*	*			2020/6/24 17:50	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.6	normal	with mask	wihout health code
*	*			2020/6/24 17:50	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.6	normal	with mask	wihout health code
*	*			2020/6/24 17:50	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.6	normal	with mask	wihout health code
*	*			2020/6/24 17:51	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.4	normal	reserve	wihout health code
*	*			2020/6/24 17:51	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.5	normal	with mask	wihout health code
*	*			2020/6/24 17:51	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	35.9	normal	with mask	wihout health code
*	*			2020/6/24 17:51	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	35.7	normal	with mask	wihout health code
'4971	*		kurosawa	2020/6/24 17:53	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.6	normal	without mask	wihout health code
'4971	*		kurosawa	2020/6/24 17:53	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.5	normal	without mask	wihout health code
'4971	*		kurosawa	2020/6/24 17:53	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.5	normal	without mask	wihout health code
'4971	*		kurosawa	2020/6/24 17:53	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.5	normal	without mask	wihout health code
'5030	*		kirin	2020/6/24 17:54	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	35.7	normal	without mask	wihout health code
'5030	*		kirin	2020/6/24 17:54	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	35.7	normal	without mask	wihout health code
'4971	*		kurosawa	2020/6/24 17:54	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.3	normal	without mask	wihout health code
'4971	*		kurosawa	2020/6/24 17:54	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.5	normal	without mask	wihout health code
'4971	*		kurosawa	2020/6/24 17:54	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.5	normal	without mask	wihout health code
'4971	*		kurosawa	2020/6/24 17:54	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.6	normal	with mask	wihout health code
'4971	*		kurosawa	2020/6/24 17:56	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.5	normal	without mask	wihout health code
'4971	*		kurosawa	2020/6/24 17:56	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.5	normal	with mask	wihout health code
'4971	*		kurosawa	2020/6/24 17:56	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.5	normal	without mask	wihout health code
'5030	*		kirin	2020/6/24 17:56	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.1	normal	with mask	wihout health code
'5030	*		kirin	2020/6/24 17:56	1	MINOR TEMPERATURE CHEAK	no checkinOrout data	36.0	normal	with mask	wihout health code

6-1. 勤怠の登録

「メイン操作ページ」の「勤怠」アイコンをタップしてください。
以下の画面が開きます。

①勤怠モードをタップ

②勤怠モードを選択します。

※禁止を選択した場合勤怠モードはOffとなります。

③ ✓をタップで登録完了



6-2. 勤怠の登録(手動)

※各モードの説明は6-2、6-3をご覧ください。

①手動を選んだ場合

顔を認証した後、下記画面が表示されます。

②当てはまる項目をタップし、勤怠を登録いただけます。

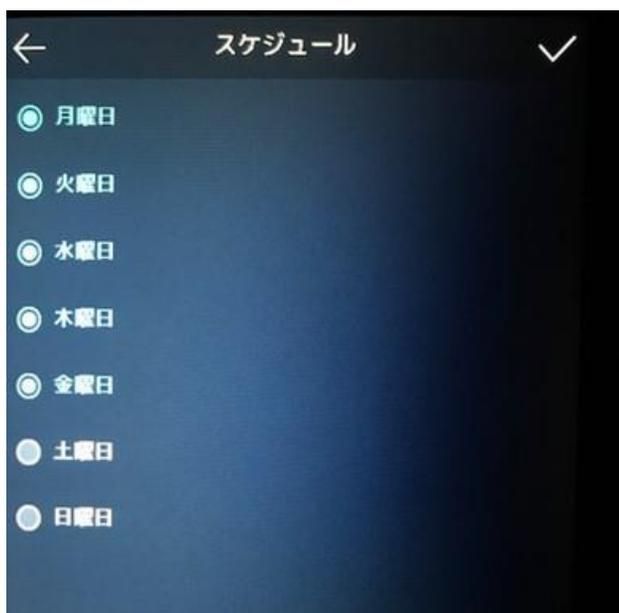
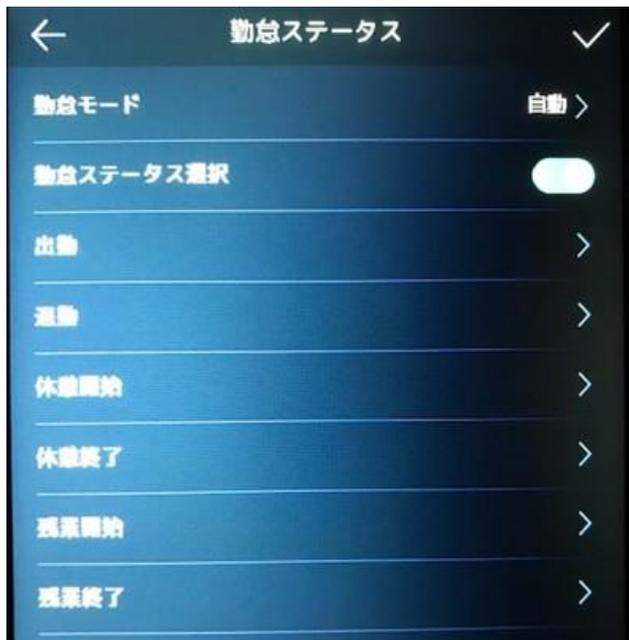


※勤怠モード時でも
温度測定が可能です。

6-3. 勤怠の登録(自動、自動&手動)

①自動、自動&手動を選んだ場合

②各項目の時間をタップして選択が可能となります。



【ビューアーソフト“iVMS-4200”をご利用いただくことで 更にカスタマイズしてご使用いただけます】

※iVMS-4200はパソコン用ネットワークカメラビューワーソフトです。
ここからの説明の前提として、製品本体とパソコンがLANケーブルで繋がっている必要がございます。
LANケーブルは製品裏側の蓋を開けるとLANポートが1つございます。

7-1. iVMS-4200 の設定方法

①(1-3.無料配信ソフト)より、iVMS-4200をダウンロードします。
その後、日本語変換ソフトをダウンロードします。

<https://www.irisohyama.co.jp/b2b/iot/manual/>

アイリスオーヤマ >> 法人のお客様 >> IoTソリューション事業 >> AIカメラ 操作・設定ソフトダウンロード

AIカメラ・AIサーマルカメラ 基本ソフト/説明書

弊社AIカメラ・AIサーマルカメラで共通で使用する基本ソフトウェアです。

- iVMS-4200**
(カメラビューワーソフト)
バージョン: V3.4.0.10_E
2020.12.23更新
(更新内容)
 - ・ イベント/アラーム画像が書ききれずバグを修正しました。
 - ・ 勤怠レポートに情報が欠落している問題を修正しました。
 - ・ 顔写真のインポート後にデバイスへの変更の適用が失敗する問題を修正しました。[ダウンロード](#)
- Guarding Expert**
(カメラビューワーソフト)
[ダウンロード](#)
- Multi Lingual Package**
(iVMS-4200用日本語変換ソフト)
バージョン: 3.4.0.10
2020.12.23更新
(更新内容)
 - ・ iVMS4200 3.4.10に対応しました。[ダウンロード](#)
- SADPツール**
(カメラIPアドレス設定ソフト)
[ダウンロード](#)

②iVMS-4200をインストールします。

名前	更新日時	種類	サイズ
iVMS-4200V3.4.0.10_E.exe	2020/12/23 13:03	アプリケーション	335,610 KB

名前の部分をダブルクリックするとインストールが開始します。

iVMS-4200 Installation Wizard

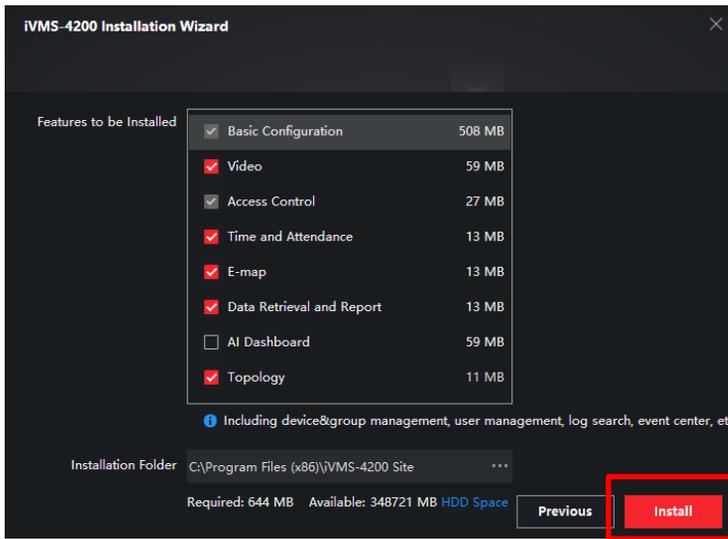
I agree to the terms in License Agreement.

Next

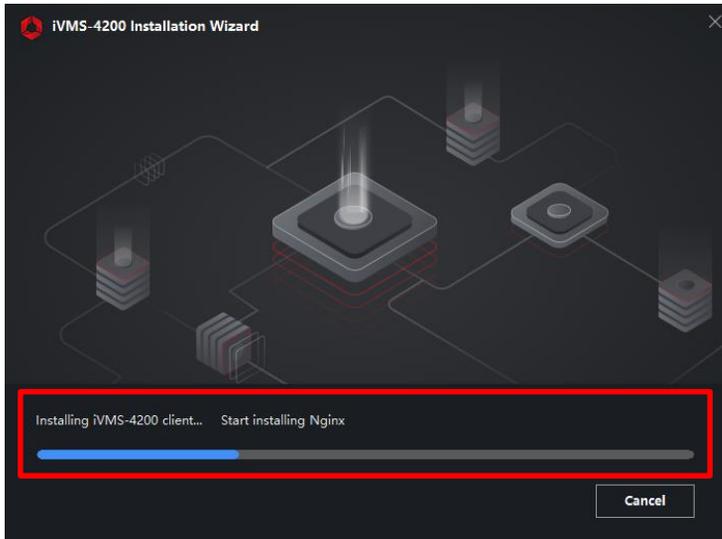
ライセンス契約を確認し、チェックを入れ、「Next」ボタンを押します。

7-1. iVMS-4200 の設定方法

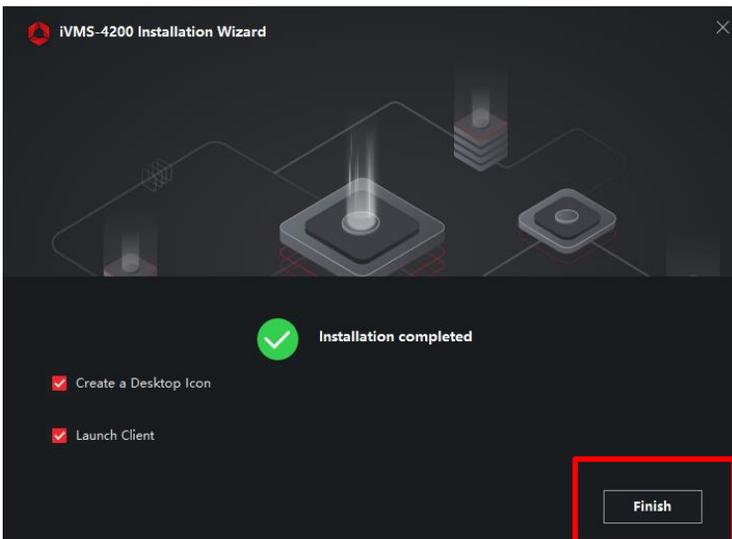
(続き)②iVMS-4200をインストールします。



インストールボタンを押します



各項目のインストールが行われます。(処理に数分かかる場合があります。)



Finishボタンを押してインストール完了です。

7-1. iVMS-4200 の設定方法

③ivms-4200インストール完了後に日本語変換ソフトをダウンロードします。

名前	更新日時	種類	サイズ
Multilingual-PackageiVMS-4200_3.4.0.10.exe	2020/12/23 13:02	アプリケーション	38,109 KB

名前の部分をダブルクリックするとインストールが開始します。

①はじめにすべての選択を解除

②

日本語のボックスにチェックします。

③、④

③

④

ライセンス契約を確認し、チェックを入れ、Install Nowボタンを押します。

Start Nowボタンを押してインストール完了です。

7-1. iVMS-4200 の設定方法

④ iVMS-4200にログインします。

(ショートカットアイコン)



マルチリンガルパッケージで設定変更完了後、デスクトップにあるショートカットアイコンをダブルクリックして、ソフトを立ち上げます。

①言語選択タブより日本語を選択します。

②注釈に沿って、パスワードを入力してください。

②

- パスワードは数字、英字小文字および大文字、特殊記号で、このうち最低2種類を含めたものを使用でき
- 8~16文字。
- パスワードにユーザ名を含めたり、ユーザ名を逆にしたものを使うことはできません。

③

ようこ ① 日本語

最初に進む前に、管理者を作成してくだ...

スーパーユーザー名

パスワード

パスワードの確認

③ユーザー名・パスワードを初期設定します。
※カメラと同じユーザー名、パスワードに設定される事を推奨します。

④ログインを押します。

④

ログイン

⑤パスワードを忘れた際の質問と回答を設定します。
※同じ質問は選択できません。

⑤

クエ...

セキュリティの質問を設定してください。

質問を選択してください。 1

質問1の回答を入力します。

質問を選択してください。 2

質問2の回答を入力します。

質問を選択してください。 3

質問3の回答を入力します。

⑥ログインを押します。

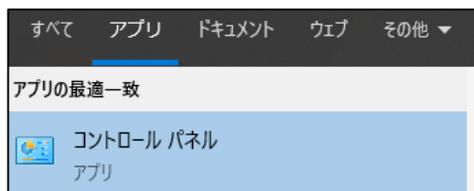
⑥

ログイン

7-1. iVMS-4200 の設定方法

⑤デバイスとPCをLANケーブルで接続し、ネットワークパラメータを変更します。(IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを入力し、同一のネットワーク環境にします。)

<PC側の設定-1>



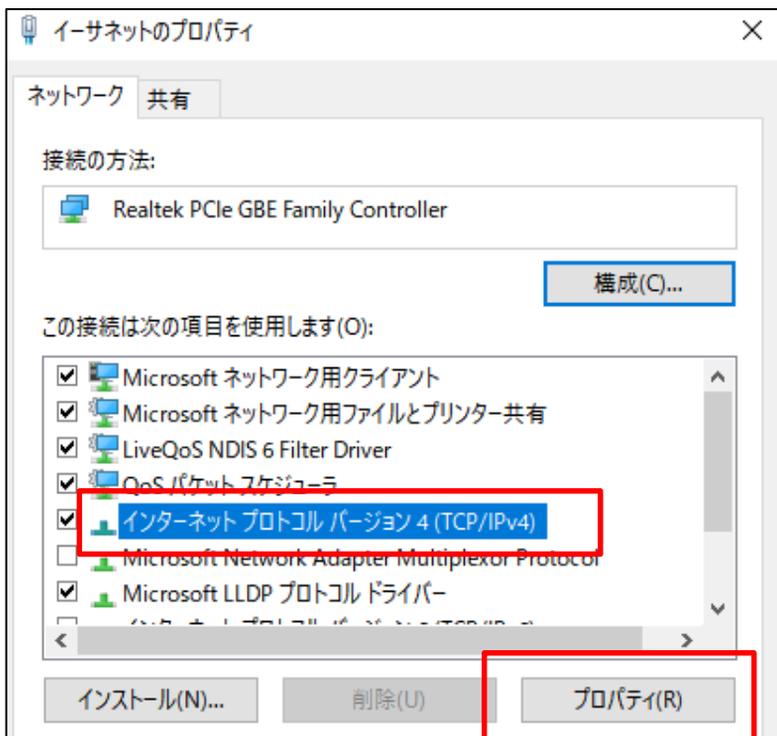
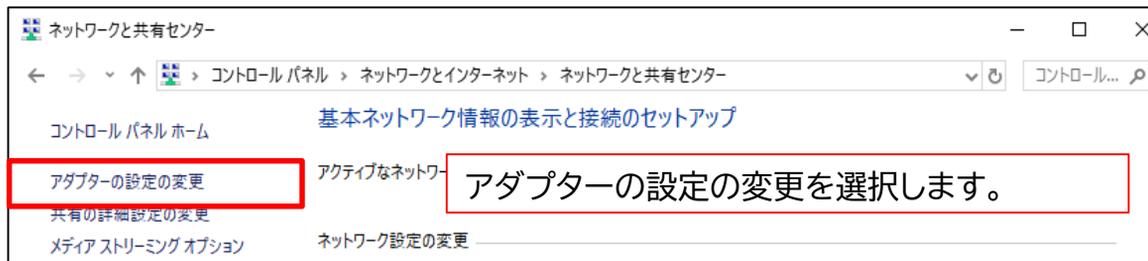
PC画面左下ウィンドウズマークをクリックし、 (設定)をクリックすると以下のような画面が表示されます。



7-1. iVMS-4200 の設定方法

⑤デバイスとPCをLANケーブルで接続し、ネットワークパラメータを変更します。(IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを入力し、同一のネットワーク環境にします。)

<PC側の設定-2>



インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)をクリックし、プロパティを選択します。

7-1. iVMS-4200 の設定方法

⑤デバイスとPCをLANケーブルで接続し、ネットワークパラメータを変更します。(IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを入力し、同一のネットワーク環境にします。)

<PC側の設定-3>

インターネット プロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

IP アドレスを自動的に取得する(O)

次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I):	192 . 0 . 0 . 62
サブネット マスク(U):	255 . 255 . 255 . 0
デフォルト ゲートウェイ(D):	192 . 0 . 0 . 1

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P):	. . .
代替 DNS サーバー(A):	. . .

終了時に設定を検証する(L)

詳細設定(V)...

OK キャンセル

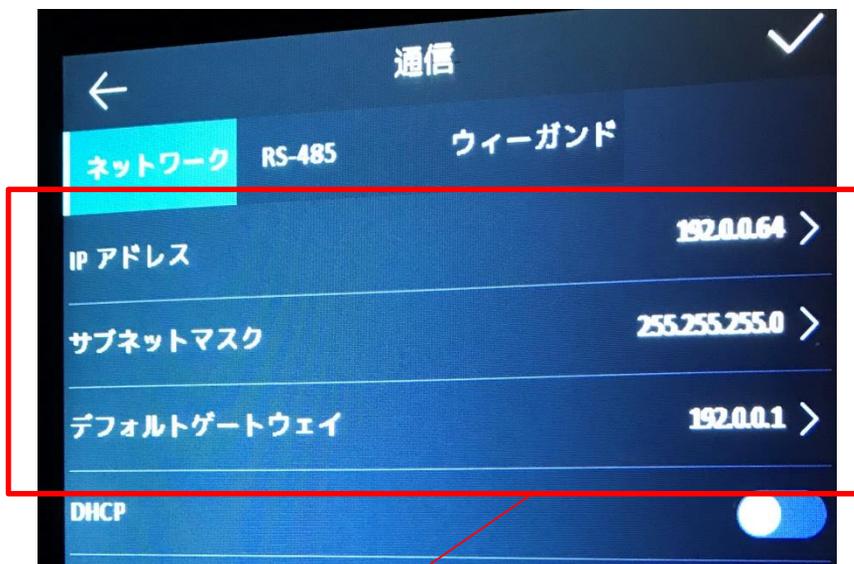
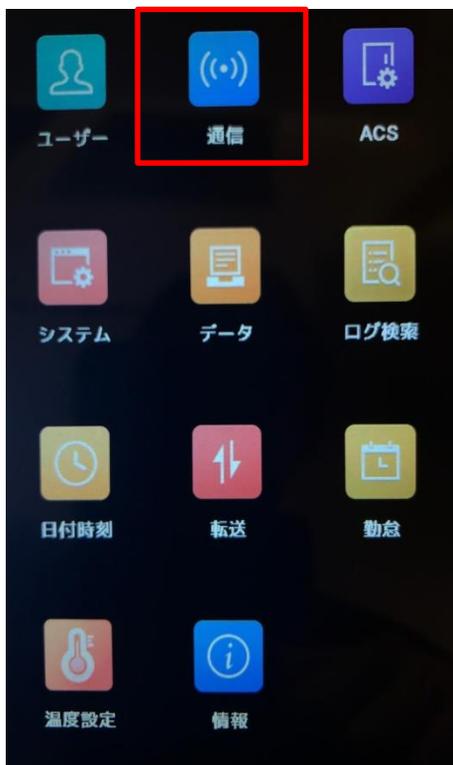
2~255の間で
任意の数値
(デバイスと重複
しないこと)

※イーサネットからインターネットに接続する場合のネットワーク環境設定はお客様のご使用環境により異なります。貴社システムご担当者へご相談ください。

7-1. iVMS-4200 の設定方法

<デバイス側の設定>

管理画面の“通信”から入力します。



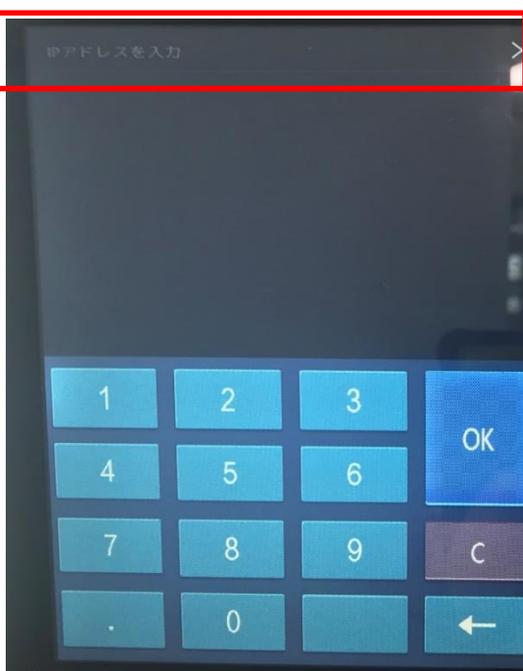
(デバイスのデフォルト設定は以下の数値)

IPアドレス:
192.0.0.64

サブネットマスク:
255.255.255.0

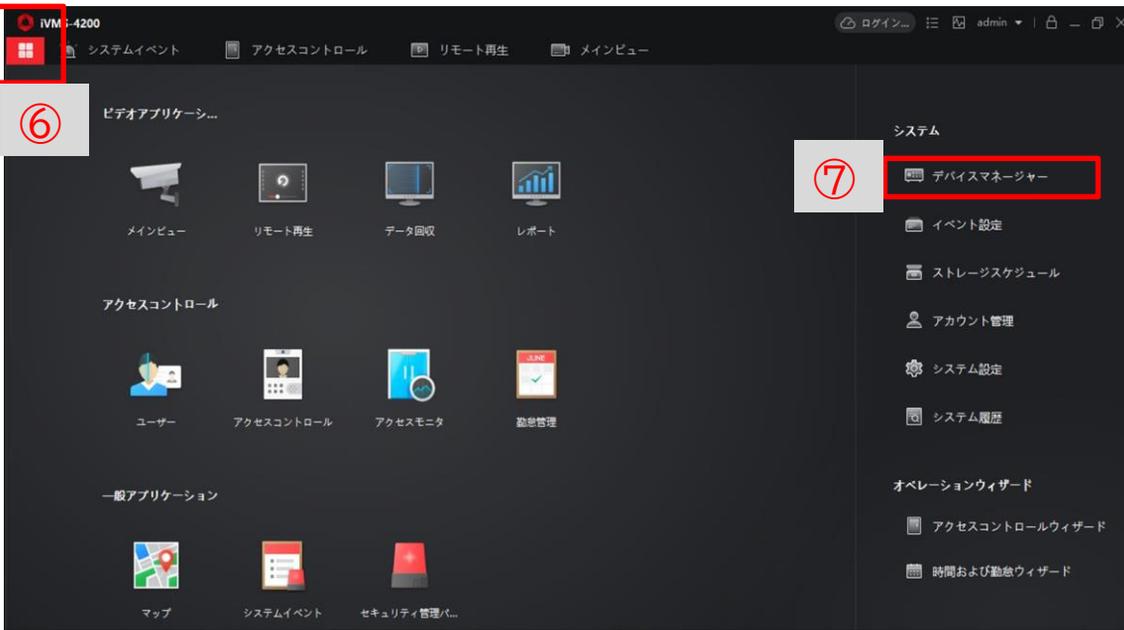
デフォルトゲートウェイ:
192.0.0.1

※数値の部分をクリックすると、それぞれ、任意の数値に編集することもできます。

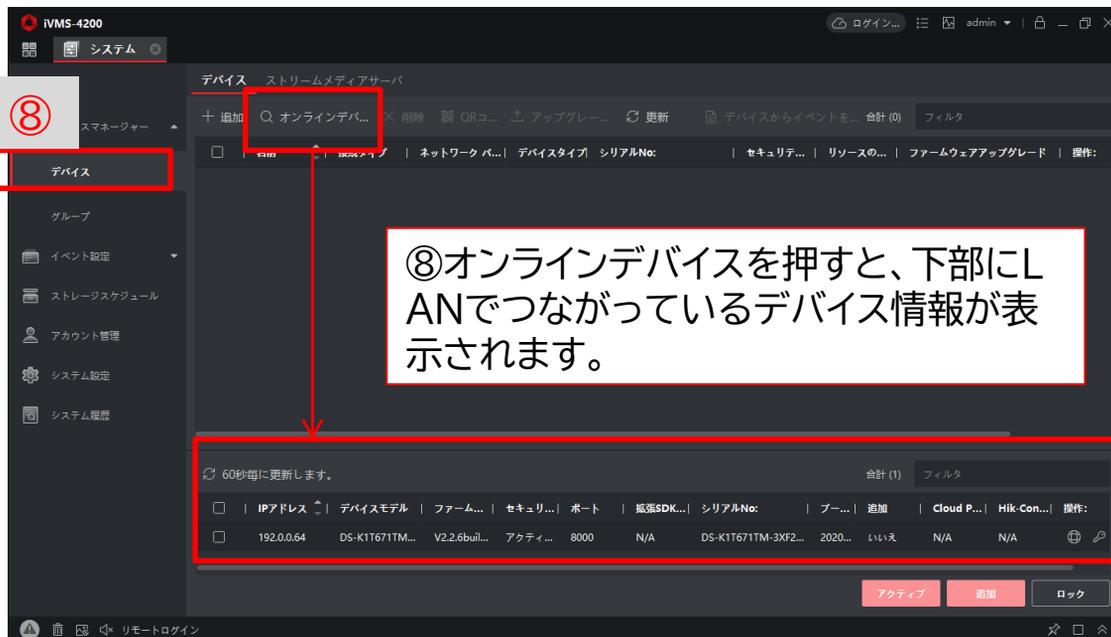


7-1. iVMS-4200 の設定方法

⑥iVMS-4200にデバイスを追加します。
左側上部アイコンをおして、下図ホーム画面へ移行します。

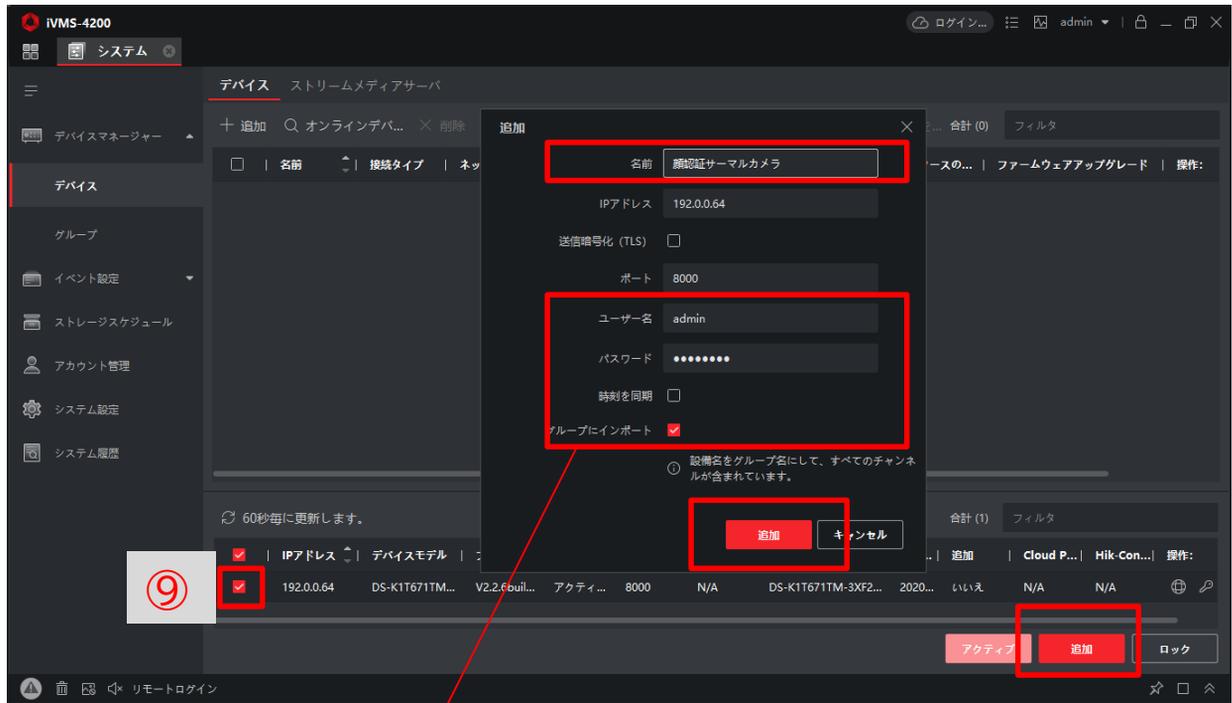


⑦デバイスマネージャーより、デバイスを選択します。



7-1. iVMS-4200 の設定方法

⑨ボックスにチェック入れて、追加を押します。



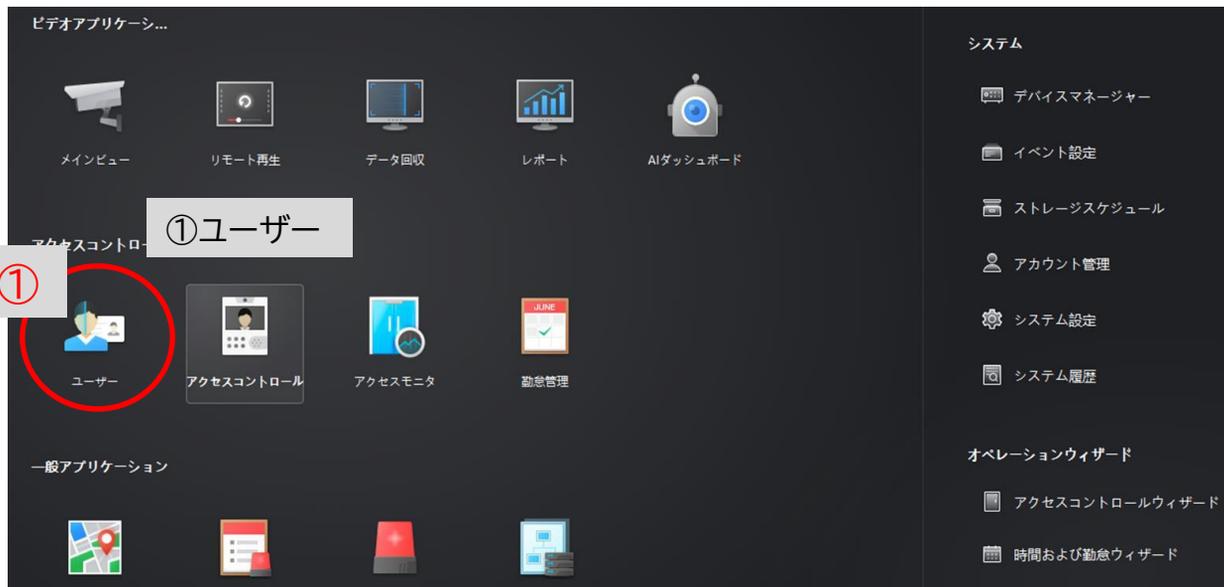
任意の名称を入力し、ユーザー名は“admin”、パスワードは“デバイス起動時に設定したパスワード”を入力します。“時刻を同期”と“グループにインポート”に必ずチェックを入れてください。

⑩追加したデバイスは下図のように表示されます。追加後、“イベントのリソース”項目がオンラインになれば追加成功です。



8-1. iVMS-4200を使用したユーザー情報のiVMS上での登録方法(1名ずつ登録)

① メニュー画面よりユーザーを選択します。



② 下記画面内、追加を選択します。



③ 必要情報を入力し、
写真をアップロードします。
※JPG、JPEG形式200KB未満



④ 追加を選択し、ユーザーの追加は完了です。

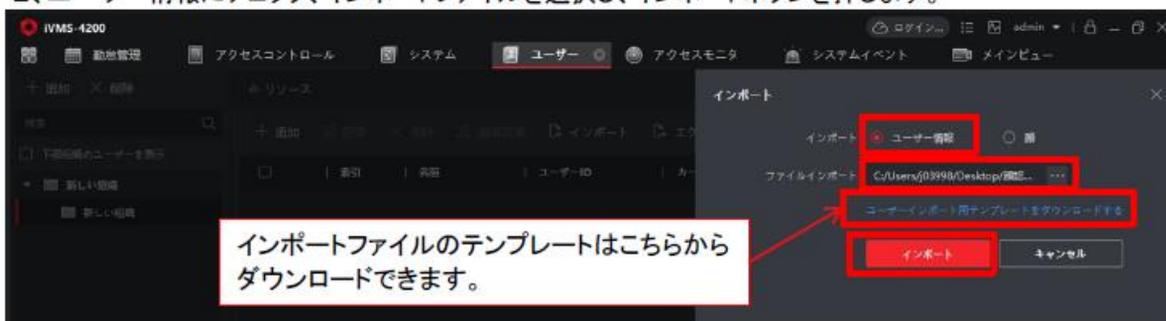
8-2. iVMS-4200を使用したユーザー情報の一括登録方法

写真を使用したユーザーのインポート__iVMS-4200

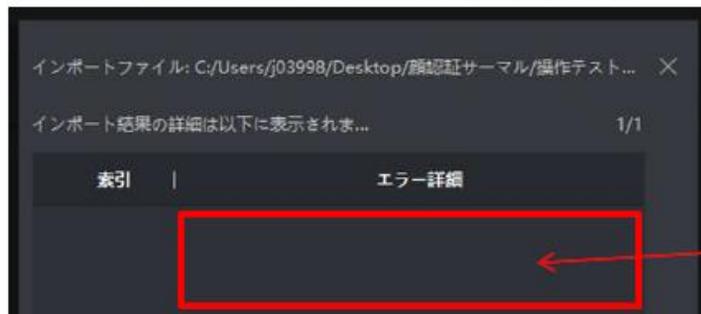
1、ユーザーからインポートを行います。



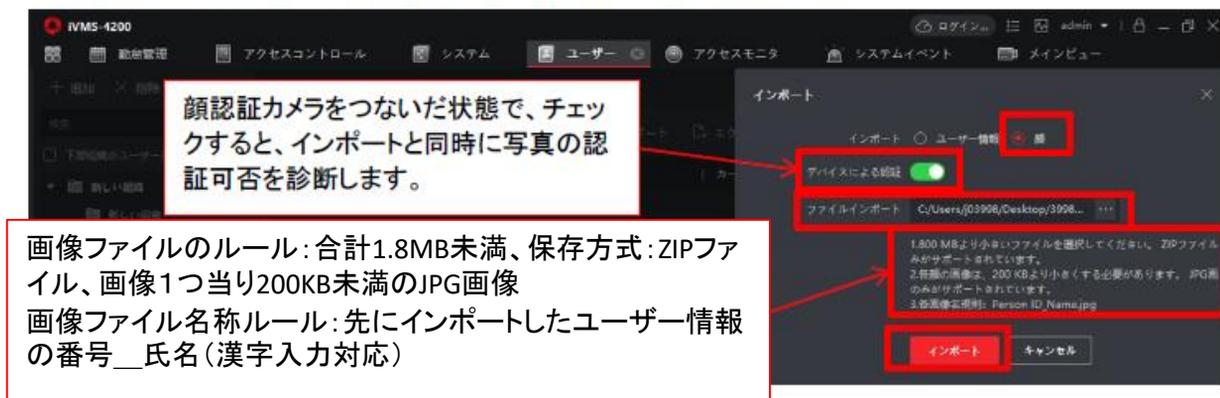
2、ユーザー情報にチェック、インポートファイルを選択し、インポートボタンを押します。



3、インポート完了後、エラーが表示されなければ成功です。



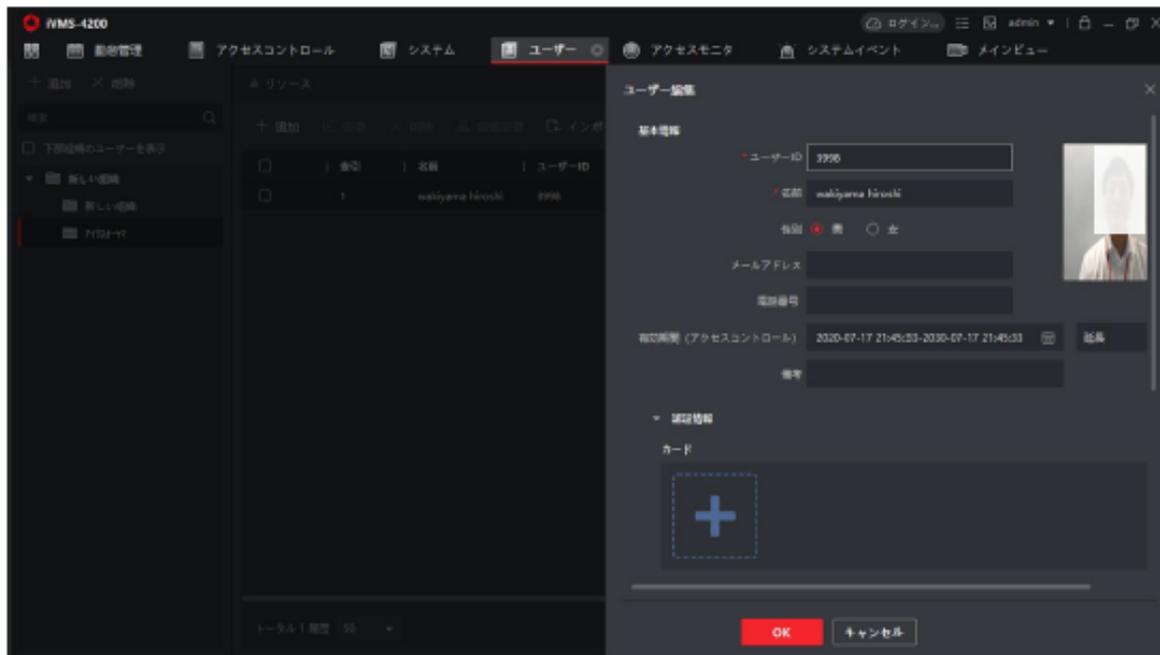
4、顔にチェック、インポートファイルを選択し、インポートボタンを押します。



5、インポート完了後、エラーが表示されなければ成功です。



6、ユーザー情報に画像が追加されてインポートできました。



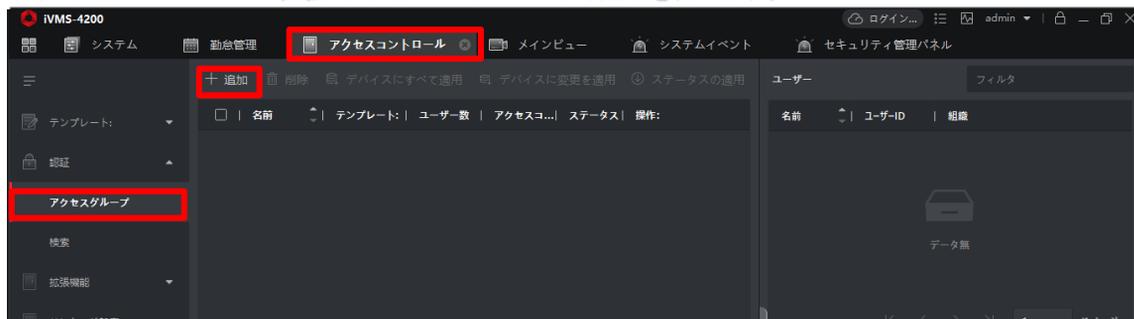
7、ユーザー情報をエクスポートし、保存しておくことが可能です。



8-3. 登録したユーザー情報のデバイスへの登録

新しいユーザーデータをデバイスへ適用する__iVMS-4200

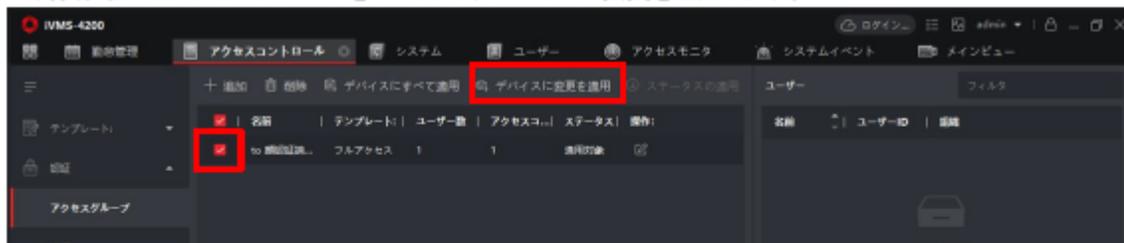
1、アクセスコントロール-認証-アクセスコントロールより追加を行います。



2、下図の項目を選択し、保存を押します。



3、保存されたアクセスグループをチェックし、デバイスに変更を適用します。



4、適用が成功すると下図のように表示されます。



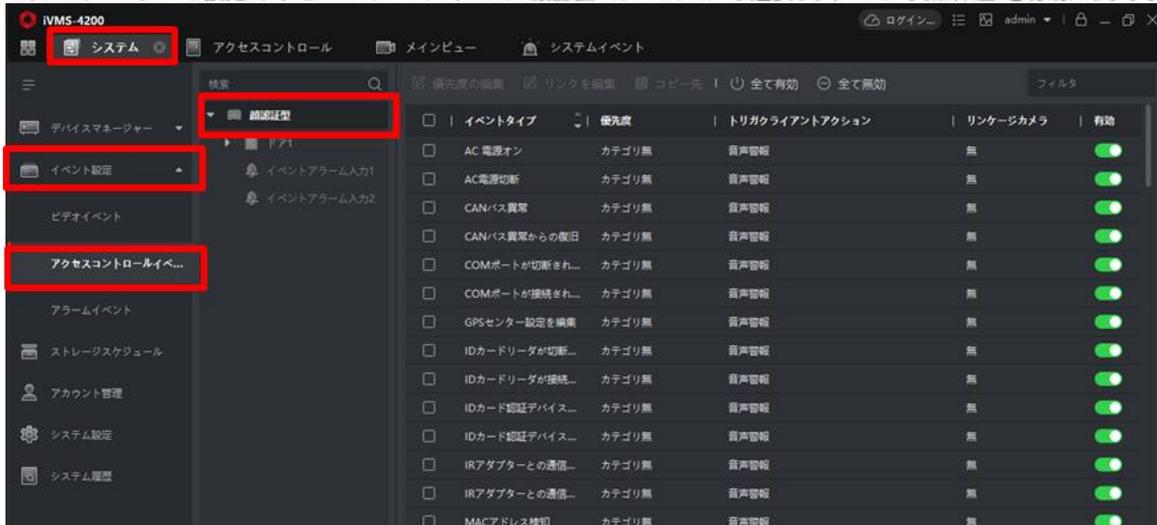
8-4. ユーザー情報の一括登録のインポートファイルテンプレート

ルール:										
1. アスタリスク付きの項目は必須です。										
2. 性別 1:男 2:女										
3. 日付フォーマット: :YYYY/MM/DD										
4. カード番号はセミコロンで区切ってください。										
5. カード番号が0で始まる場合、0の前に'を付けてください。例: '012345。										
6. 組織階層は/で区切ってください。										
7. 部屋Noフォーマット:部屋1を例にとると、部屋Noは1または1-1-1-1 (プロジェクト-建物-ユニット-部屋No) です。										
*ユーザーID	*組織	*ユーザー名	*性別	電話	メールアドレス	有効時間	有効期限	カードNo	部屋No	フロアNo
3998	アイリスオーヤマ	wakiyama hiroshi	1							
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; text-align: center;">数字のみ</div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; text-align: center;">漢字可</div> </div>										

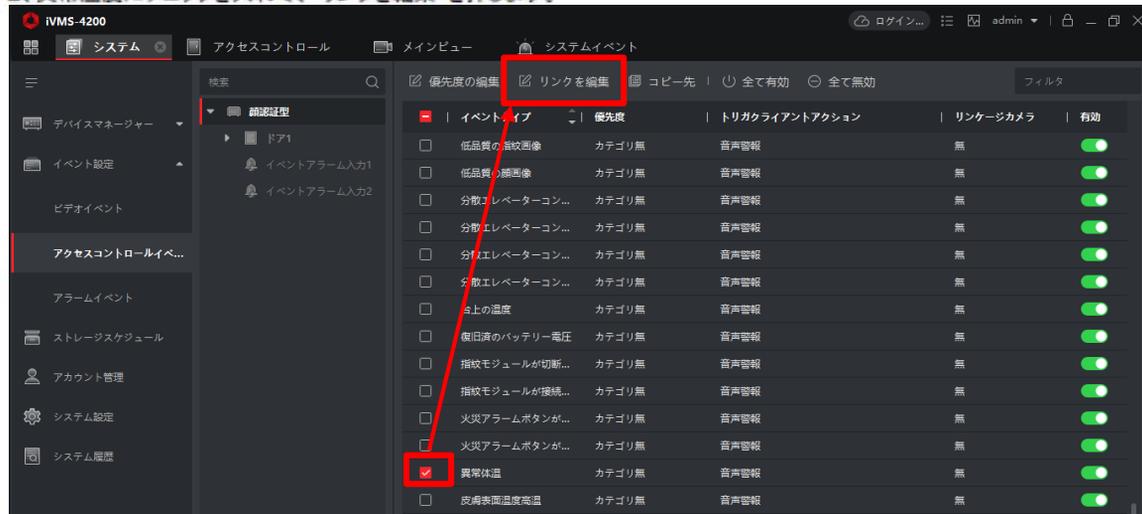
9-1. 温度異常アラートのメール通知方法について

顔認証型AIサーマルカメラ_ivMS4200連携 温度異常アラートメール送信

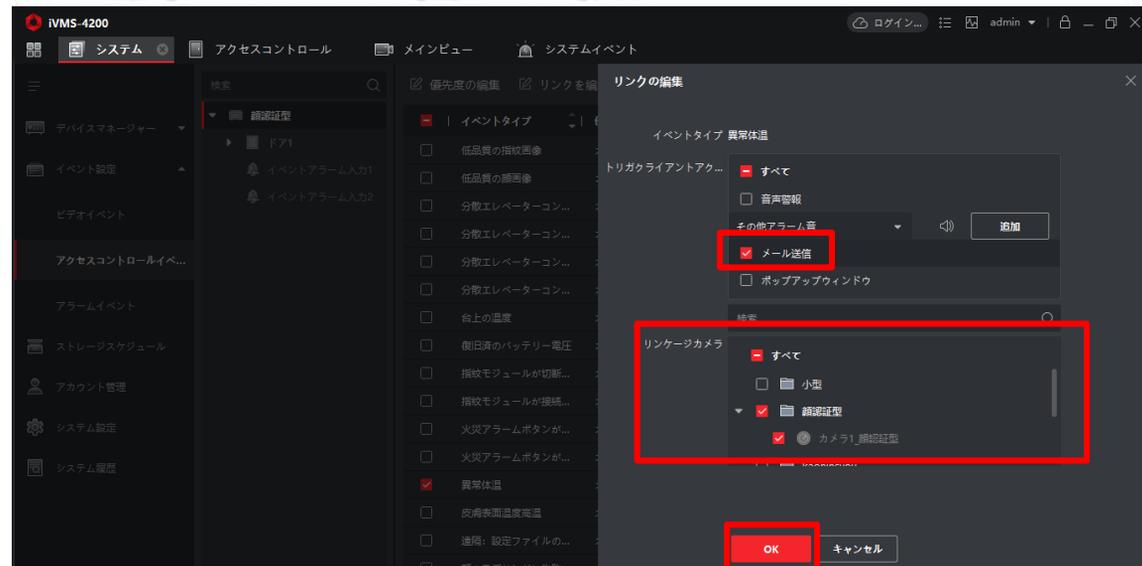
1、システム-イベント設定-アクセスコントロールイベント-顔認証AIサーマルカメラ選択し、イベント“異常体温”を有効にします。



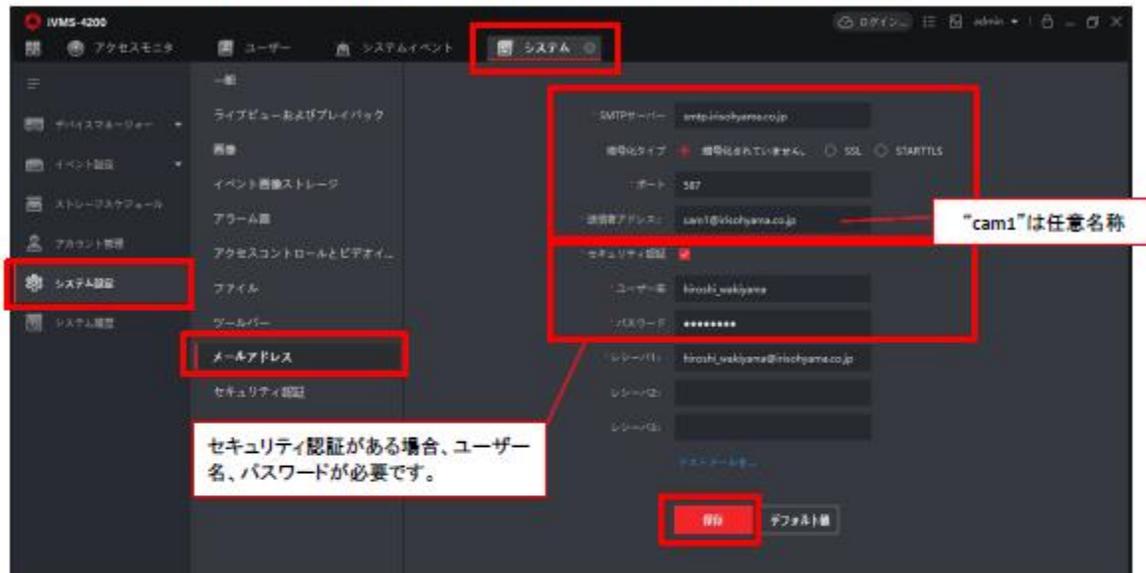
2、異常温度にチェックを入れて、“リンクを編集”を押します。



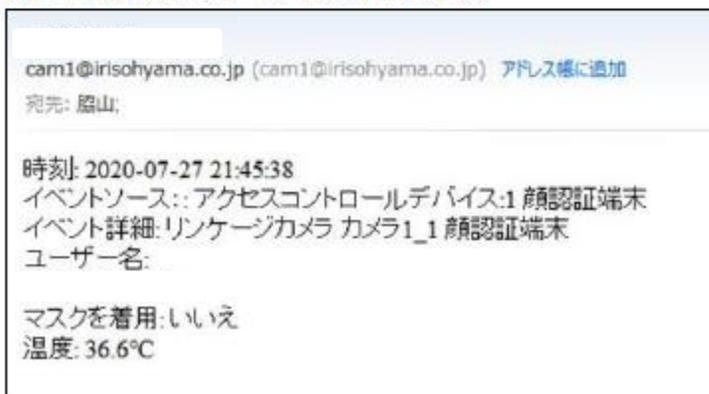
3、“メール送信”をチェック、リンク型カメラを選択、OKボタンを押す。



- 4、システム-システム設定-メールアドレスより、使用メールサーバー設定を行います。
 ※メール送信にはネットワークが必須です。
 ※下記メールサーバー設定は弊社の例です。設定の際は、御社システムご担当者へご確認ください。

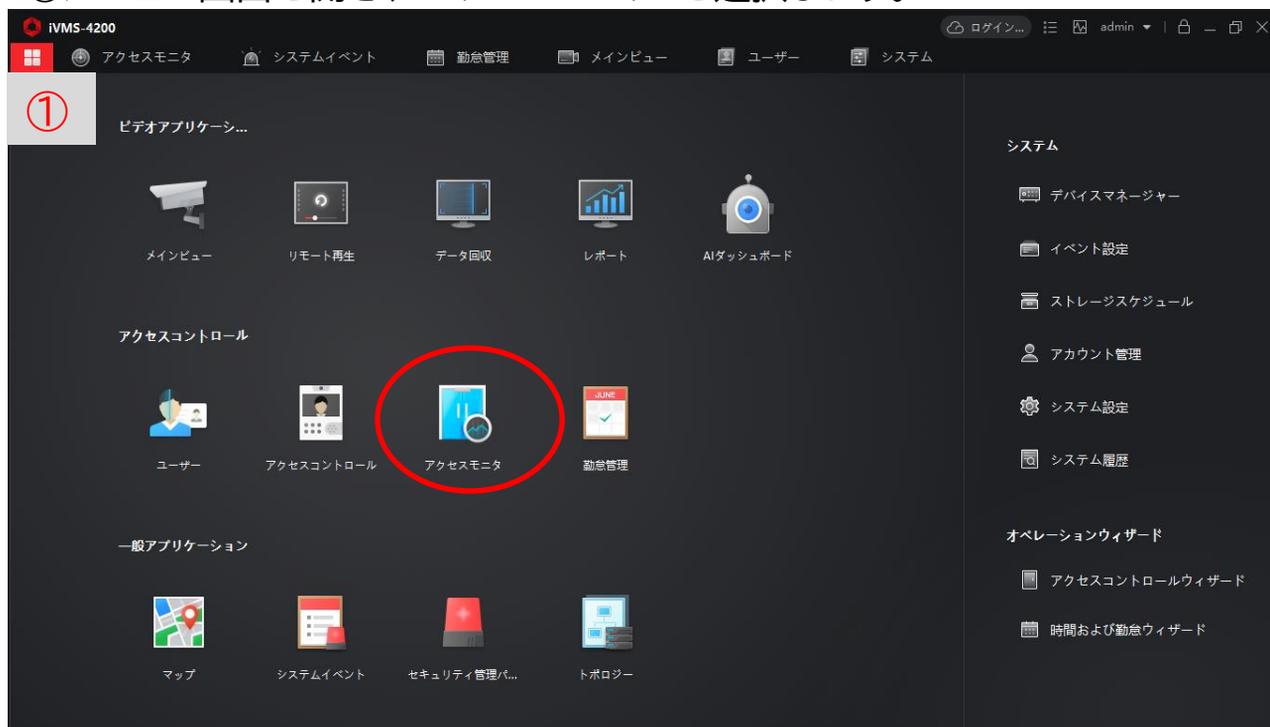


- 5、閾値異常の温度検知時にアラートメールが送信されます。



10-1. アクセスモニタを利用したモニタリング

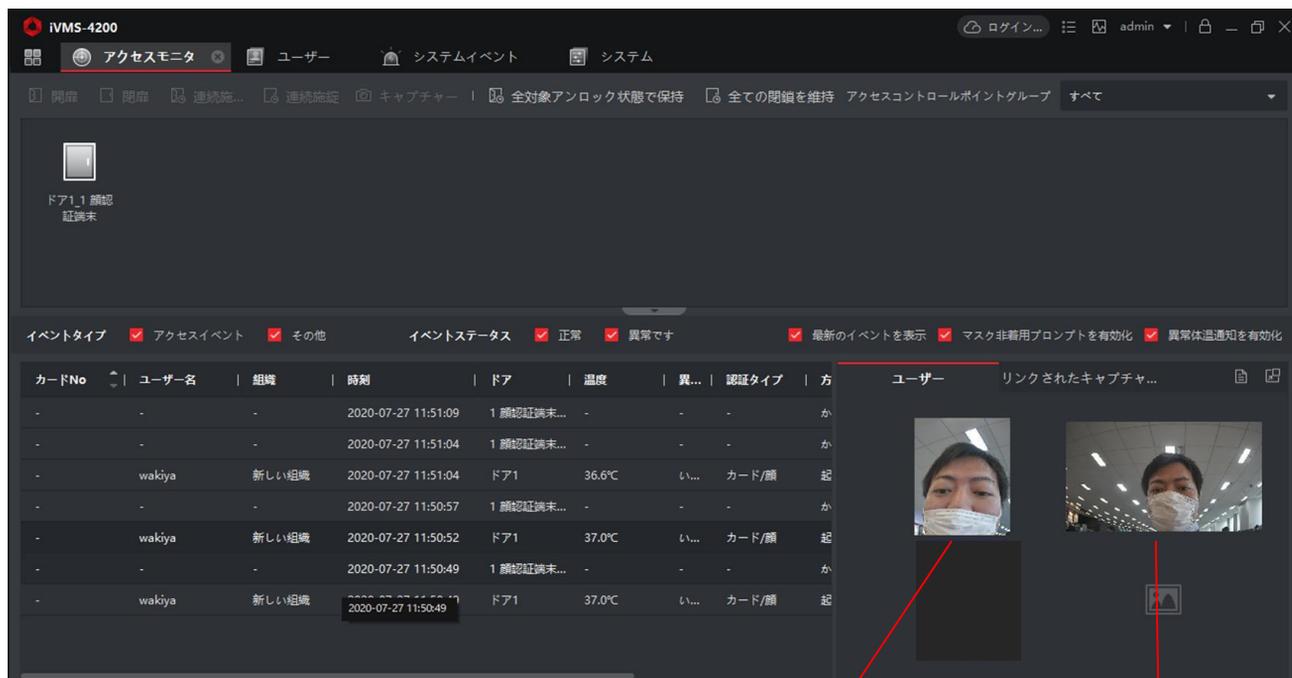
①メニュー画面を開き、“アクセスモニタ”を選択します。



②デバイスへのアクセス状況をリアルタイムでモニタリングできます。

※顔認証モードと表面温度測定のみモードではモニタリング内容が異なります。

【顔認証モードのアクセスモニタ】



個人登録写真

撮影写真

②デバイスアクセス状況をリアルタイムでモニタリングできます。
※顔認証モードと表面温度測定のみモードではモニタリング内容が異なります。
【表面温度測定のみモードのアクセスモニタ】

The screenshot shows the 'アクセスモニタ' (Access Monitor) page in the iVMS-4200 software. The main area displays a table of access events for 'ドア1_1 顔認証' (Door 1_1 Face Recognition). The table has columns for Card No., User Name, Organization, Time, Door, Temperature, Abnormal Body Temperature, and Authentication Type. The events show a sequence of access attempts with temperatures ranging from 36.6°C to 36.8°C. To the right, there is a preview window for the camera capture, titled 'リンクされたキャプチャ...' (Linked Capture...).

カードNo.	ユーザー名	組織	時刻	ドア	温度	異常体温	認証タイプ
-	-	-	2020-07-27 14:55:09	1 顔認証済...	-	-	-
-	-	-	2020-07-27 14:55:04	1 顔認証済...	-	-	-
-	-	-	2020-07-27 14:55:07	-	36.8°C	いいえ	-
-	-	-	2020-07-27 14:55:04	-	36.8°C	いいえ	-
-	-	-	2020-07-27 14:55:04	-	36.8°C	いいえ	-
-	-	-	2020-07-27 14:52:49	1 顔認証済...	-	-	-
-	-	-	2020-07-27 14:52:47	-	36.6°C	いいえ	-
-	-	-	2020-07-27 14:52:44	-	36.7°C	いいえ	-
-	-	-	2020-07-27 14:52:40	1 顔認証済...	-	-	-

※写真を表示する場合はピクチャストレージをチェックします
(システムストレージスケジュール→カメラ→デバイスのカメラ選択→ピクチャストレージをチェック→保存)

The screenshot shows the 'システム' (System) settings page in the iVMS-4200 software. The 'ストレージスケジュール' (Storage Schedule) section is expanded, showing options for 'デバイスロカル保存' (Device Local Storage), 'ストレージサーバ上のストレージ' (Storage on Storage Server), and 'PC上のストレージ' (Storage on PC). The 'ピクチャストレージ' (Picture Storage) checkbox is checked. The '保存' (Save) button is highlighted at the bottom.

カメラ

検索

顔認証

カメラ1_顔認証

ストレージスケジュール

デバイスロカル保存

録画スケジュール

キャプチャスケジュール

ストレージサーバ上のストレージ

ストレージサーバ

録画スケジュール

PC上のストレージ

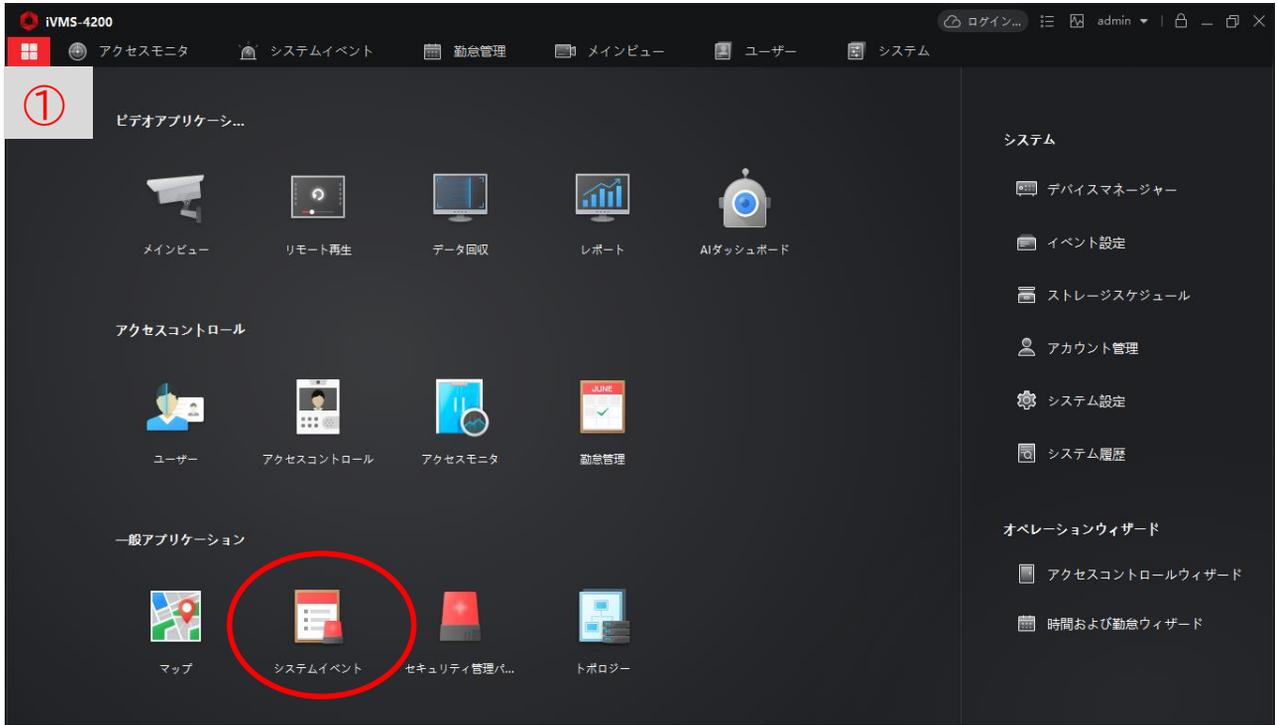
ストレージ内容 ピクチャストレージ

付加情報ストレージ

保存

11-1. システムイベントを利用したアクセス状況確認

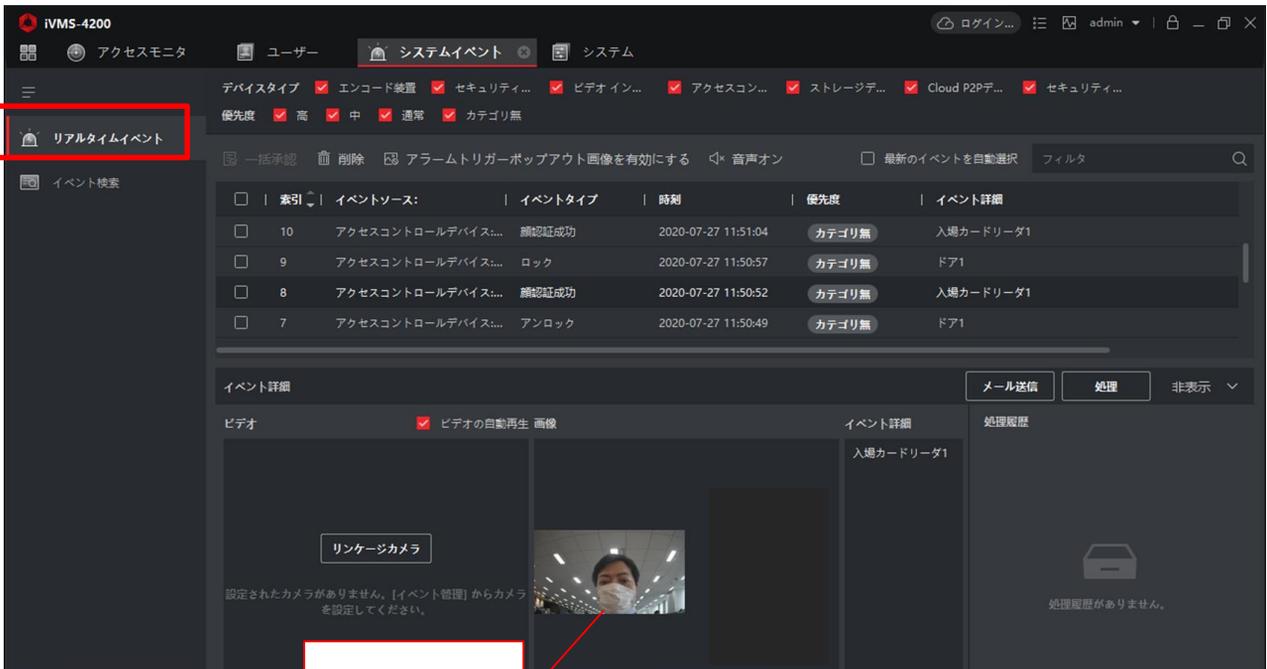
①メニュー画面を開き、システムイベントを選択します。



②リアルタイムイベントより、デバイスへのアクセス状況をリアルタイムでモニタリングできます。(異常温度のイベントもこちらで確認できます)

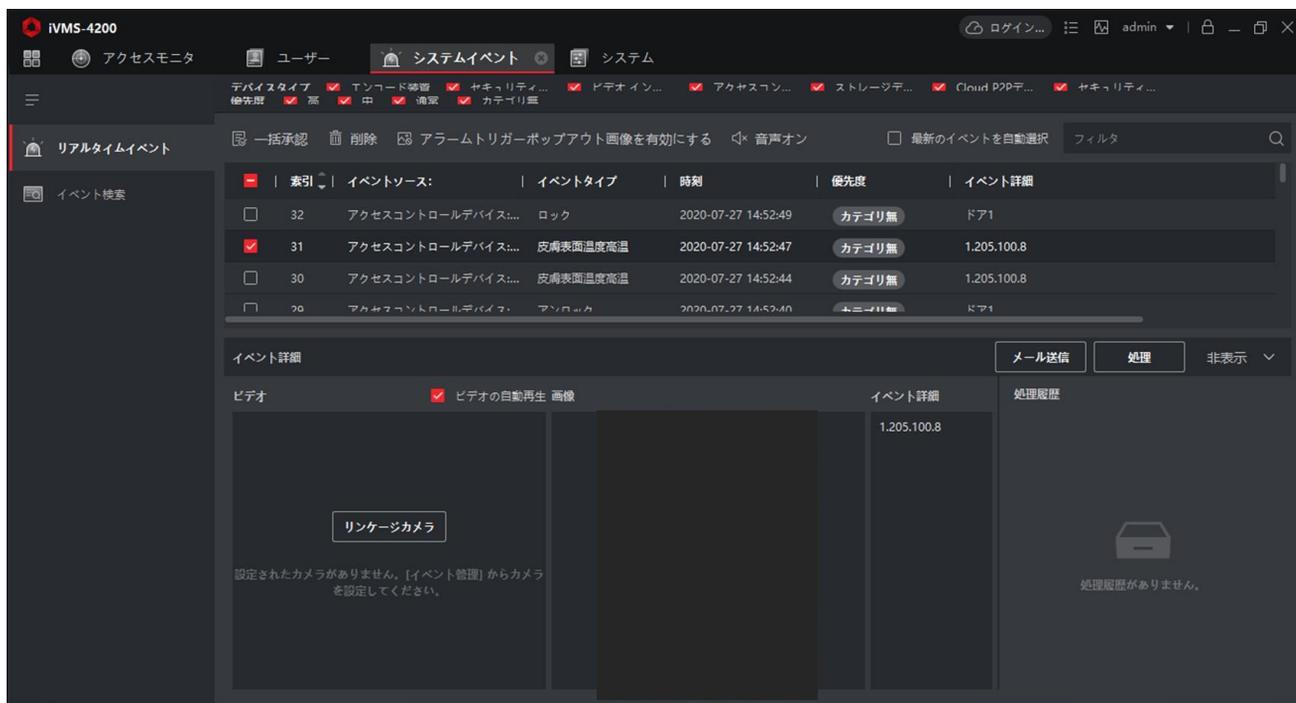
※顔認証モードと表面温度測定のみモードではモニタリング内容が異なります。

【顔認証モードのリアルタイムイベント】



撮影写真

【表面温度測定のみモードのリアルタイムイベント】



索引	イベントソース	イベントタイプ	時刻	優先度	イベント詳細
32	アクセスコントロールデバイス...	ロック	2020-07-27 14:52:49	カテゴリ無	ドア1
31	アクセスコントロールデバイス...	皮膚表面温度高温	2020-07-27 14:52:47	カテゴリ無	1.205.100.8
30	アクセスコントロールデバイス...	皮膚表面温度高温	2020-07-27 14:52:44	カテゴリ無	1.205.100.8
29	アクセスコントロールデバイス...	アンロック	2020-07-27 14:52:40	カテゴリ無	ドア1

※システムイベントは過去のイベントを検索するイベント検索機能があります。



ログのエクスポートが可能です。

日付、時間、デバイスを選択して検索します。

エクスポート

エクスポートタイプ すべて 履歴のみ 画像のみ

保存パス

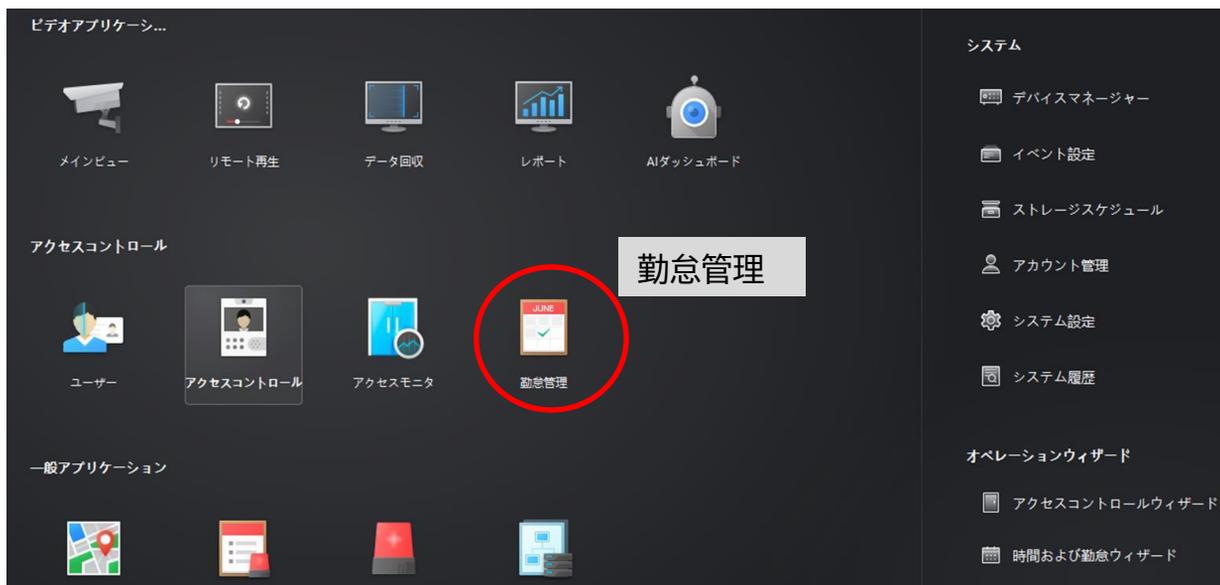
エクスポート キャンセル

12-1. 勤怠の出力(CSV)

①iVMS-4200にログインします。

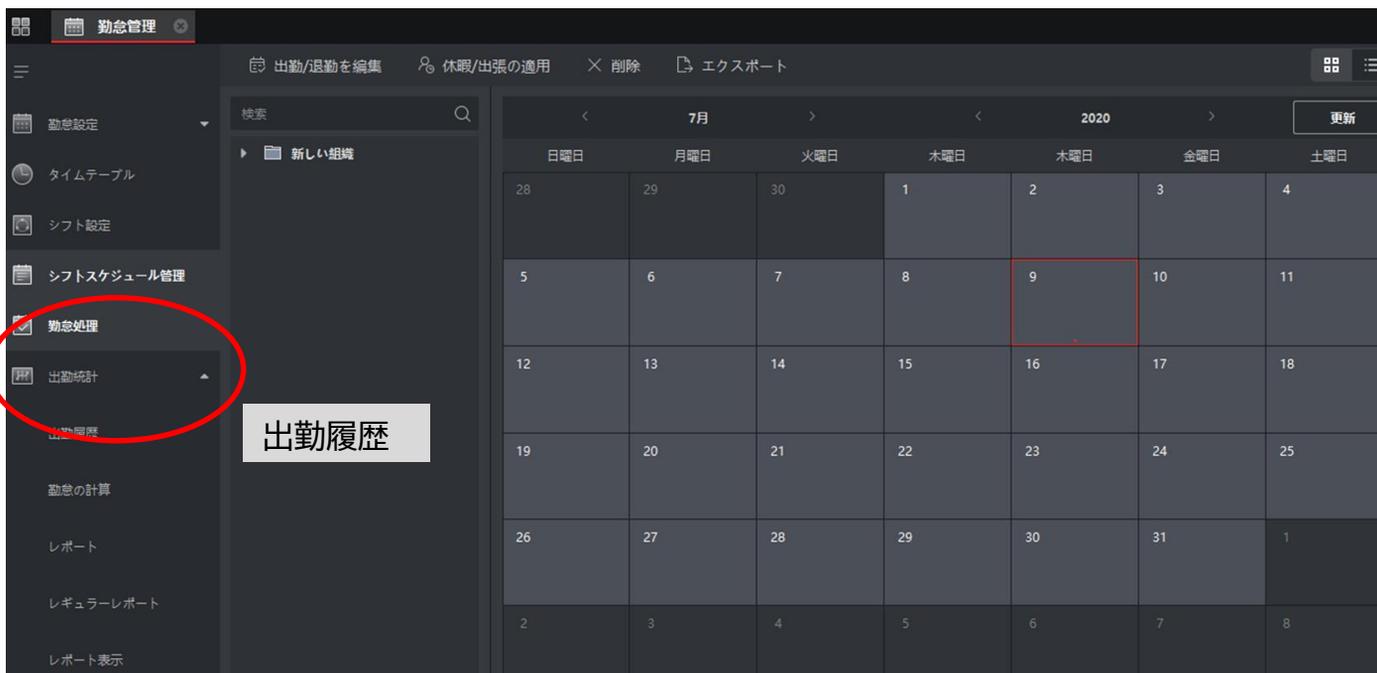


②メニュー画面を開き、勤怠管理を選択します。



12-1. 勤怠の出力(CSV)

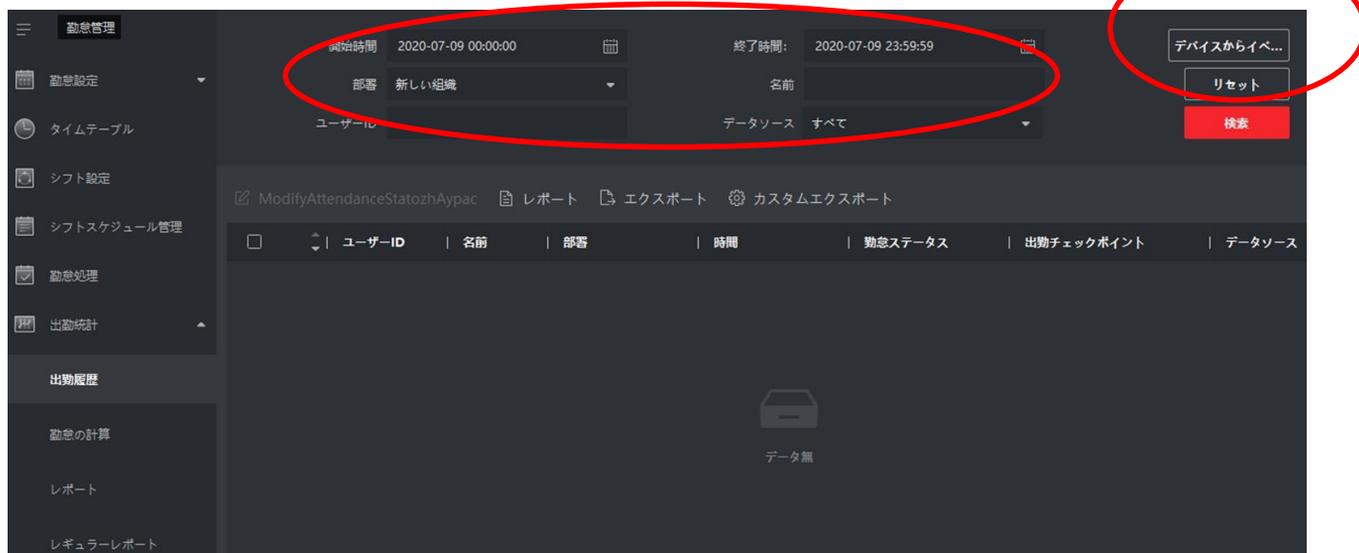
③ 左欄 出勤統計→出勤履歴を選択します。



出勤履歴

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8

④ 抽出したい期間の開始時刻と終了時刻を指定し、検索をします。



開始時間: 2020-07-09 00:00:00

終了時間: 2020-07-09 23:59:59

部署: 新しい組織

名前:

ユーザーID:

データソース: すべて

デバイスからイベ...
リセット
検索

ModifyAttendanceStatozhAypac | レポート | エクスポート | カスタムエクスポート

ユーザーID	名前	部署	時間	勤怠ステータス	出勤チェックポイント	データソース
データ無						

12-1. 勤怠の出力(CSV)

⑤ 履歴が表示された後、レポートを選択します。

⑤

抽出したいものにチェックを入れます。

	ユーザーID	名前	部署	時間	勤怠ステータス	出勤チェックポイント	データソース
<input type="checkbox"/>	1	taru	新しい組織	2020-07-08 19:55:20	出勤	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴
<input type="checkbox"/>			新しい組織	2020-07-08 20:17:27	ToRest	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴
<input type="checkbox"/>			新しい組織	2020-07-08 20:22:16	TheEndOfTheBreak	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴
<input type="checkbox"/>			新しい組織	2020-07-08 20:22:22	残業開始	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴
<input type="checkbox"/>			新しい組織	2020-07-08 21:11:57	退勤	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴
<input type="checkbox"/>	1	taru	新しい組織	2020-07-08 22:34:40	出勤	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴
<input type="checkbox"/>	1	taru	新しい組織	2020-07-08 22:43:10	出勤	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴
<input type="checkbox"/>	1	taru	新しい組織	2020-07-09 07:45:57	出勤	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴
<input type="checkbox"/>	2	wakiyama	新しい組織	2020-07-09 07:46:53	出勤	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴

⑥ CSV形式で出勤データが出力されます。

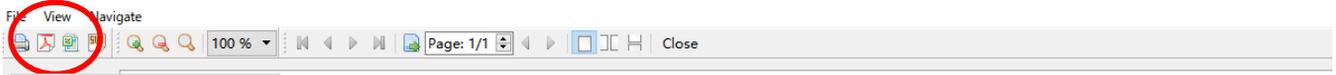
File View Navigate

100% Page: 1/1 Close

オリジナル履歴レポート							
	ユーザーID	名前	部署	時間	勤怠ステータス	出勤チェックポイント	データソース
	1	taru	新しい組織	2020-07-08 19:55:20	出勤	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴
	1	taru	新しい組織	2020-07-08 20:17:27	ToRest	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴
	1	taru	新しい組織	2020-07-08 20:22:16	TheEndOfTheBreak	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴
	1	taru	新しい組織	2020-07-08 20:22:22	残業開始	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴
	1	taru	新しい組織	2020-07-08 21:11:57	退勤	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴
	1	taru	新しい組織	2020-07-08 22:34:40	出勤	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴
	1	taru	新しい組織	2020-07-08 22:43:10	出勤	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴
	1	taru	新しい組織	2020-07-09 07:45:57	出勤	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴
	2	wakiyama	新しい組織	2020-07-09 07:46:53	出勤	角田顔認証_ドア1_入場カード...	カード 認証 履歴

12-1. 勤怠の出力(CSV)

⑦ 画面左上のエクセル選択アイコンを押し、データを保存します。



Excelマーク

オリジナル履歴レポート							
	ユーザーID	名前	部署	時間	勤怠ステータス	出勤チェックポイント	データソース
1	taru	新しい組織	2020-07-08 19:55:20	出勤	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--
1	taru	新しい組織	2020-07-08 20:17:27	ToRest	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--
1	taru	新しい組織	2020-07-08 20:22:16	TheEndOfTheBreak	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--
1	taru	新しい組織	2020-07-08 20:22:22	残業開始	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--
1	taru	新しい組織	2020-07-08 21:11:57	退勤	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--
1	taru	新しい組織	2020-07-08 22:34:40	出勤	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--
1	taru	新しい組織	2020-07-08 22:43:10	出勤	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--
1	taru	新しい組織	2020-07-09 07:45:57	出勤	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--
2	wakiyama	新しい組織	2020-07-09 07:46:53	出勤	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--

⑧ 保存したデータを開くと下記のようにエクセルにて表示されます。



出退勤.xls - Microsoft Excel

	ユーザーID	名前	部署	時間	勤怠ステータス	出勤チェックポイント	データソース
1	taru	新しい組織	2020/7/8 19:55	出勤	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--
2	taru	新しい組織	2020/7/8 20:17	ToRest	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--
3	taru	新しい組織	2020/7/8 20:22	TheEndOfTheBreak	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--
4	taru	新しい組織	2020/7/8 20:22	残業開始	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--
5	taru	新しい組織	2020/7/8 21:11	退勤	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--
6	taru	新しい組織	2020/7/8 22:34	出勤	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--
7	taru	新しい組織	2020/7/8 22:43	出勤	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--
8	taru	新しい組織	2020/7/9 7:45	出勤	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--
9	taru	新しい組織	2020/7/9 7:46	出勤	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--
10	wakiyama	新しい組織	2020/7/9 7:46	出勤	角田顔認証ドア1入場カードリーダ1	カード 認証 履歴	--